

◇ SDGsって ◇

最近、報道等で見聞きするようになった SDGs(エス・ディー・ジーズ)ですが、具体的な内容を知っている人は極めて少ないのが実情です。

飢餓、貧困をなくし、地球保全に尽くしつつ「誰人取り残さない社会構築」を目指す。これが SDGs の国連サミットで採択された決議文です。

全ての人々が平和と豊かさを享受できることを目指し、17 の目標と 169 のターゲットで構成されております。何よりも「地球上の誰一人として取り残さない社会構築」にこそ大きな意義があり、それを誓っています。

2015 年 9 月、「国連持続可能な開発サミット」がニューヨーク国連本部にて開かれ、北朝鮮も含む、国連全加盟国によって採択されました。

この「持続可能な開発のための 2030 アジェンダ」は、2016 年から 2030 年までの国際目標であり、私達ファース・グループの行う省エネ対策やクリーンエネルギー活用も 27 項目の中に入っております。

◇ SDGs17 の開発目標 ◇

17 の目標とは、

- 目標 1 あらゆる場所、形態の貧困に終止符を打つ（貧困をなくそう）。
- 目標 2 飢餓をゼロに（飢餓をなくそう）。
- 目標 3 すべての人々の健康生活を確保、福祉を推進する（健康と福祉を）
- 目標 4 すべての人々に包摂的かつ公平で質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する（質の高い教育をみんなに）
- 目標 5 ジェンダーの平等を達成し、すべての女性と女児のエンパワーメントを図る（ジェンダー平等を実現しよう）
- 目標 6 すべての人々に水と衛生を確保する（安全な水とトイレを世界中に）。
- 目標 7 手ごろで信頼でき、持続可能かつ近代的なエネルギーへのアクセスを確保する（エネルギーをみんなにそしてクリーンに）。
- 目標 8 すべての人々のための包摂的かつ持続可能な経済成長、雇用およびディーセント・ワークを推進する（働きがいも経済成長も）。
- 目標 9 持続可能な産業化を推進してイノベーションの拡大（産業と技術革新の基盤づくり）。
- 目標 10 国内外および国家間の不平等を是正する（人や国の不平等是正）
- 目標 11 都市を包摂的、安全、レジリエントかつ持続可能にする

（住み続けられるまちづくりを）。

- 目標 12 持続可能な消費と生産確保（つくる責任つかう責任）。
- 目標 13 気候変動の緊急対策を取る（気候変動に具体的な対策を）。
- 目標 14 海洋と海洋資源を保全（海の豊かさを守ろう）。
- 目標 15 森林の管理、砂漠化への対処、土地劣化対策、ならびに生物多様性損失の阻止を図る（陸の豊かさを守ろう）。
- 目標 16 公正、平和な社会構築（平和と公正をすべての人に）。
- 目標 17 持続可能な開発に向けてグローバル・パートナーシップを活性化（パートナーシップで目標を達成しよう）

この 17 項目は、1 つ 1 つにロゴマークがあり、分かり易く表記しています。

◇ SDGs 福地建装の取り組み ◇

福地建装の取り組みは、全国の工務店の中でもっとも早く SDGs 宣言を行った事を評価され、外務省の取り組み企業の一社にノミネート（外務省ホームページ記載）されております。

その福地建装の具体的な取り組みは以下の通りです。

目標 3 （すべての人に健康と福祉を）環境性能に優れた住宅・建築物は人々の健康維持を増進するための研究開発を常に行って全国に配信している。

目標 7 （エネルギーをみんなにそしてクリーンに）省エネ、再エネの利用促進を行うための研究を行い、その成果で家づくりを行っている。

目標 1 2 （つくる責任つかう責任）福地建装の開発した建築物「ファース工法」は、その長寿命化は有限な資源の浪費抑制、効率的な利用を促す。

目標 1 7 （パートナーシップで目標を達成しよう）SDGs やパリ協定等の達成に向けた取り組みは、関係者の連携を強化することに寄与する。福地建装は、この 17 項目の目標に優先順位をつけ行動しております。

◇ SDGs は内閣総理大臣が推進本部長に ◇

SDGs は、2030 年までに持続可能な開発目標であり、期間的に既に折り返し時期となっております。

SDGs は、国際的な取り組みであり、日本では内閣総理大臣が推進本部長となり、各閣僚が推進委員で国をあげて取り組んでいます。

その割には浸透力が弱く、SDGs を知らない方が多数いらっしゃいます。

詳しくはファース本部オフィシャルサイト

<https://www.fas-21.com/sdgs/> にてご確認ください。

（著・ハウジング事業部 岩山不二夫）

